

事業区分 大学生のためのボランティア活動推進事業「自主企画事業支援プロジェクト」  
**事業名 登竜門へ踏み出そう ～つくりあげよう、私たちのボランティア～**

- [ 主催 ] 国立阿蘇青少年交流の家
- [ 期日 ] 令和3年12月18日(土)～12月19日(日)【1泊2日】
- [活動場所] 国立阿蘇青少年交流の家
- [ 参加者 ] 高校生3名 大学生9名 計12名(うち法人ボランティアは7名)
- [担当職員] 3名
- [ボランティア] 11名

### 1 趣 旨

法人ボランティアや興味のある学生がコミュニケーションをとり、互いの中を深め、楽しく活動できる環境をつくるとともに、アイスブレイク等の技術を高めることで、これからのボランティア活動での連携や質を高められるようにする。

### 2 目 標

- (1) 事業全体の満足度平均3.5以上を目指す。
- (2) 参加者の8割が、次回からのボランティア活動への意欲を高める。
- (3) 運営ボランティアの満足度平均3.5以上を目指す。

### 3 事業展開

#### 研修プログラム

- 企画書づくりに向けてのオンラインミーティング（全8回）  
 (8月4日, 6日, 10日, 14日, 22日, 24日, 27日, 28日)
- 当日運営に向けての打ち合わせ  
 11月 7日（日） 顔合わせ、プログラム全体の概要について  
 11月27日（土） 役割分担、プログラム詳細について  
 12月15日（水） 行動細案確認（オンライン）

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
12月18日(土)							受付	開会式	活動① アイスブレイク チーム目標設定 アイスブレイク練習		入所OR	夕食	活動② アイスブレイク <small>ボランティア活動の実際</small>		入浴	就寝準備	消灯

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
12月19日(日)		朝の起床	朝食の準備	退所点検	活動③ アイスブレイク チャレンジゲーム	昼食		活動④ アイスブレイク チャレンジゲーム 振り返り	閉会式	解散						

- 活動の振り返り（12月19日）



【2日間のチームや個人の目標】



【事業別ボランティア活動の情報交換】



【持ち寄ったアイスブレイク紹介】



【2日間だけどかけがえのない出会い】

## 4 成果と課題

### (1) 成果

- ボランティアが中心となって事業を企画・実施することでボランティアとしての資質の向上を図ることや、阿蘇ボランティアの活動紹介など、阿蘇ボランティア育成ビジョンに基づいた活動として充実させることができた。
- 参加者の事業全体への満足度については、参加者全員が満点であったため、十分に目標を達成できたといえる。参加者からも「たくさんの仲間と交流することができた」「とにかく楽しく、皆優しくて年齢を問わずフレンドリーに話せた」「参加者にも考える機会が多く与えられていてとてもよかった」等の感想が挙げられた。
- 「自分が今度ボランティアとして参加する側のとき、どう説明すればよいのかよく分かった」「知らない活動もあったので、いろいろなものに行きたいと感じた」等、今後の活動への意欲についても、参加者全員が満点であり、十分に目標を達成できた。
- 運営ボランティアの事業全体に対する満足度の平均は3.6で目標を達成することができた。「初対面の集団が運営のちょっとした工夫で仲を深め、協力できる集団になるための段階的なアプローチ方法を学べて本当に勉強になった」「参加前の自分から大きく成長でき、運営スタッフとして当日まで関わってよかった」等の感想が上がった。

### (2) 課題

- 企画から当日まで11名の法人ボランティアが運営として関わったが、当日に参加できたのはそのうち5名だったため、先に事業当日の日を決めてから募集する等、最後までかかわることができるよう工夫する必要がある。
- オンラインでのミーティングは今後も重要になってくると思うので、オンラインミーティングの中で自由に言い合えるような手立てについても職員が身に付けていく必要がある。